経営方針と経営手法

2022年3月、三洋化成グループは、長期の経営方針「WakuWaku Explosion 2030」を策定し、持続可能な社会に貢献することで社会とともに成長していく決意を表明しました。同時にその目的に相応しい経営手法として、すべてのステークホルダーのワクワクを引き出すWakuWaku経営、並びに経済価値・社会価値・環境価値を共に向上させるサステナブル経営を経営の基本としました。

今、私たちは、「WakuWaku Explosion 2030」の第一フェーズである中計2025の最終年度にいます。

2030年のありたい姿（Vision）に向けた経営方針と新中期経営計画2025

経営方針　「WakuWaku Explosion 2030」

Mission、Value、Visionを定め、経済価値の共創、企業価値の向上、環境・社会的価値の共創によるVision「全従業員が誇りを持ち、働きがいを感じる　グローバルでユニークな高収益企業に成長する」の実現を目指しています。2030年度の定量目標は、営業利益500億円、ROIC10%以上を掲げています。

新中期経営計画2025

中計2025は、「WakuWaku Explosion 2030」の第一フェーズとして計画されました。戦略の中核として注力しているのは、ビジネスモデルの変革と構造改革を掲げる事業戦略、将来を見通した新規事業創出と人的資本への投資、そして社会課題を解決する取り組みです。2025年度の定量目標は、営業利益150億円、ROIC7%としていましたが、達成時期を見直すこととしています（2025年度見込み：営業利益100億円）。

経営手法

WakuWaku 経営

従業員一人ひとりにスポットライトを当てて、プロフィットを意識したOne Teamの強い骨格を作り、すべてのステークホルダーのワクワクを引き出す経営手法です。WakuWaku経営が、ステークホルダーと三洋化成グループとの界面（接触面）を今まで以上に活性化し、ワクワクする未来に向けてよりよい社会を建設していきます。

サステナブル経営

サステナビリティ基本方針、“三洋化成グループは社是「企業を通じてよりよい社会を建設しよう」に基づいて、ステークホルダーと連携しながら、経済的価値と社会的価値を共に向上させて、将来にわたって持続的な成長を目指します。”に則り、三洋化成グループは社会価値および環境価値を向上させます。

WakuWaku Explosion 2030の定量目標と現在地

※ 2025年度当初予想値は5.6%としていたが、2025年度はSDPグローバル株式会社の吸収合併に伴い法人税等および法人税等調整額を含む税金費用（益）を計上したことにより、一時的な要因によるものではありますがROIC10.9%を見込んでいる。